

町政



小村 公洋

学校給食センターの改築は 九月末完成予定

小村 教育委員会独自で県内外他町村の近代化された施設の視察はなされたのか。合併後に統合された施設はあったのか。視察の内容と成果を報告されたい。

教育長 新しい施設を整備するのではなく、既存施設を利用した修繕的な整備であるので、先進地の視察は行っていない。**小村** 給食数は旧町単位でそれぞれ何食ずつ作る計画か。食中毒を防止するための調理製造ライン

と食器の回収洗浄ラインは分離すべきであるが。**教育長** 計画給食数は旧溝口小中学校四八三食、旧岸本小中学校八二八食、合計一、三一一食が可能、ピーク時の総数を多少上まわっての計画である。食中毒を防止するための新規の対策については、衛生ゾーンと非衛生ゾーンを分離した整備とし、可能な限り安全対策に配慮をいたしている。調理製造ラインと回収洗浄ラインの分離についてはコンテナヤードを広くしてその対応策を講じている。

小村 工事に要する日数、着工と完成予定及び給食が出来ない日数は。又工事期間の弁当作り並びに休業期間の代替食の対応について又保護者への説明は。**教育長** 工事日数は着工より完成迄六十日。器具の調整テスト期間に十日間必要となり、現場着手から約七十日程度の休業期間を想定とし九月末頃の完成予定である。休業期間の代替食の対応については家庭弁当をお願いしているが入学式以降、再度保護者に周知を図る予定としている。

小村 先に日銀は金融の量的緩和措置を終了すると発表したが、本町への影響と市場金利が上昇することが懸念される。総合計画で計画している大型の起債事業は金利が上昇する前に出来るだけ早く着工する必要があるのではないか。



改修される給食センター

町長 日銀は当面この金融の「量的緩和」の解除後もゼロ金利を続け、仮に金利をつけた場合でも低金利政策を採用する見通しである。**小村** 先に日銀は金融の量的緩和措置を終了すると発表したが、本町への影響と市場金利が上昇することが懸念される。総合計画で計画している大型の起債事業は金利が上昇する前に出来るだけ早く着工する必要があるのではないか。

町長 日銀は当面この金融の「量的緩和」の解除後もゼロ金利を続け、仮に金利をつけた場合でも低金利政策を採用する見通しである。**小村** 先に日銀は金融の量的緩和措置を終了すると発表したが、本町への影響と市場金利が上昇することが懸念される。総合計画で計画している大型の起債事業は金利が上昇する前に出来るだけ早く着工する必要があるのではないか。

町長 日銀は当面この金融の「量的緩和」の解除後もゼロ金利を続け、仮に金利をつけた場合でも低金利政策を採用する見通しである。**小村** 先に日銀は金融の量的緩和措置を終了すると発表したが、本町への影響と市場金利が上昇することが懸念される。総合計画で計画している大型の起債事業は金利が上昇する前に出来るだけ早く着工する必要があるのではないか。